

Symposium

symposium02

日本都市計画学会防災特別委員会

Sat. Nov 11, 2023 3:30 PM - 5:30 PM 第IX会場 (C棟 GC1大講義室)

3:00 PM - 5:30 PM

[302]symposium02

日本都市計画学会防災特別委員会

12年半に及ぶ東日本大震災復興の経験は、未来の地域づくりにつながる蓄積となった。一方、近年の気候変動に伴って水害は頻発化激甚化し、また南海トラフ巨大地震の切迫性が高まり、災害の時代に入ったと言える。災害を特異な事象としてではなく、日常の一部として捉え直し、日常の地域づくりの中に災害復興を織り込んでいく必要がある。本シンポジウムでは、東日本大震災復興の経験をふまえ、来る災害に向けて復興の準備のあり方を議論する。

■ プログラム

【第1部】

過去の災害復興からのメッセージ「東日本大震災から未来の災害復興へ」

- ・ 姥浦道生（東北大学）
- ・ 南正昭（岩手大学）

【第2部】

次の災害復興に向けて一復興への備えー

- ・ 国交省都市局の取り組み：大野和彦（国土交通省）
- ・ 復興への備えの到達点と課題（東京都等）：市古太郎（東京都立大学）
- ・ 復興への備えの到達点と課題（和歌山県・京都府等）：牧紀男（京都大学）
- ・ 復興への備えの未来：加藤孝明（東京大学）

【第3部】

パネルディスカッション

姥浦道生（東北大学）、南正昭（岩手大学）、大野和彦（国土交通省）、市古太郎（東京都立大学）、加藤孝明（東京大学）

コーディネーター：牧紀男（京都大学）

※総合司会：秋田典子（千葉大学）